



ボッチャで遊ぼう

小児がんの子どもたちとともに

パラリンピックには小児がんを経験した選手が大勢出場しています。

小児がんの専門医たちは考えました。今、小児がんなどの重い病気と闘う子どもたち、通院する子どもたち、その兄弟姉妹に元気や勇気を贈りたい、パラリンピアンを応援したいと。

そこで、幼いお子さんからおとなまでチャレンジできるパラリンピック競技「ボッチャ」で遊ぶイベントを開くことにしました。東京2020パラリンピック競技大会まで約半年、国際小児がんデーの2月15日を前に聖路加国際大学で、ボッチャを楽しみましょう。1996年から小児がん征圧キャンペーンを続ける毎日新聞社が支援します。

2020年 **2月14日(金)** 16:00~18:00
(受付開始 15:30)

会場：**トイスラー記念ホール（本館2階）**
東京都中央区明石町9-1 学校法人聖路加国際大学内

定員：50人（参加無料・事前申込、当日参加も可）

対象：小児がん等の患者さん及び経験者の方々
ボッチャに興味のあるお子さん

申込・問合せ先：学校法人聖路加国際大学 広報室
氏名・年齢・身長・連絡先を記載し、メールもしくはお電話でお申し込みください。

E-mail: pr@luke.ac.jp Tel: 03-6226-6366

スケジュール

- 16:00 主催者あいさつ
日本小児がん研究グループ 理事
国立成育医療研究センター
小児がんセンター長 松本 公一
- 16:05 共催者あいさつ
学校法人 聖路加国際大学 理事長 糸魚川 順
- 16:10 準備体操、競技説明
毎日新聞社オリリンピック・パラリンピック室委員
山口一朗（上級障がい者スポーツ指導員、日本ボッチャ協会指導員）
- 16:15 競技開始
- 18:00 競技終了、後片付け

主催：特定非営利活動法人
日本小児がん研究グループ

JCCG
Japan Children's Cancer Group

共催：学校法人 聖路加国際大学 / 毎日新聞社



地下鉄 東京メトロ日比谷線東横線駅下車（3、4番出口）、徒歩7分 ※エレベーターは2番出口
東京メトロ有楽町線新富町駅下車（6番出口）、徒歩8分 ※エレベーターは1番出口
バス 東15番-東京駅八重洲口 深川車庫行 聖路加病院前下車

